【樹木・草花の部屋】

ムスカリ (ユリ科/ムスカリ属 Muscari)

和名; ムスカリ 別名; グレープヒヤシンス 英名;

ユリ目 多年草

原産地;南西アジア、地中海 花言葉; 寛大なる愛、明るい未来、通じ合う心、失望、失意

花の色;青紫、白、黄



← 写真-1 ムスカリ

撮影日:2013年3月31日 撮影場所:大和郡山市 M 邸にて

撮影者: M さん

自宅の花壇、少なくとも 15 年以上前に植え付けたものですが・・・。毎年、春先に咲いてくれます。今年は花の数が少ないので・・・。たくさん、咲いた時は、本当にきれいです。入手先、動機は記憶に・・・・? ムスカリは、ユリ科ムスカリ属 (Muscari) の植物の総称。ムスカリ属は地中海沿岸が分布の中心で 50~60 種もあるそうです。ムスカリ属の一部は園芸植物としてよく栽培され、一般的には球根植物で開花期は 3 月初旬から 4 月末頃。

写真-2 ムスカリの花

撮影日:2013年3月31日 撮影場所:大和郡山市 M 邸にて

撮影者: M さん

花は壺形や長だ円形の花を 1 本の花茎にたくさん咲かせます。一見するとブドウの実のように見えることからグレープヒアシンスの別名が・・・。 ヒヤシンスとは非常近縁の植物。

ムスカリの名前はギリシャ語の「麝香(じゃこう)」 にから・・。ある種の花が強い芳香を放つところ からきているそうです。秋に球根を植えると春に 花を咲かせ、花後に葉が枯れて球根の状態で越夏。 病虫害もあまりなく栽培しやすい植物。植えっぱ



なしでも毎年よく咲き、グラウンドカバーとしても利用しやすく、青いカーペットを敷いたような景観がつくれます。日本には30数年前ごろから市場に出回り、近年人気品種となっているそうです。各地の公園などでごく普通に見られます。

【樹木・草花の部屋】

くちょっと一言>

ムスカリの代名詞となっているのはムスカリ・アルメニアクムという種で、濃い青紫色の花を穂状に咲かせ、草丈も低く全体的にややおとなしめの植物です。が、群植(マッス植え)すると非常に見事・・。また、たくさん植えても他の植物を圧倒せず引き立てるので、寄せ植えに適しています。